

病院機能評価

一般病院2（3rdG：Ver.3.0）の認定を受けました

当院は医療の質の向上および患者さんへのサービス改善を念頭に、鈴木院長（機能評価推進委員会委員長）の総指揮の下、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、令和7年7月11日付けて「一般病院2（3rdG：Ver.3.0）」の認定を受けました。



当院のS評価（秀でている）項目

褥瘡の予防・治療を適切に行っている

薬剤管理機能を適切に発揮している

輸血・血液管理機能を適切に発揮している

1年以上前から委員会を立ち上げ準備を行ってきたこと、職員一人ひとりの日々の業務への取り組みが評価された結果だと考えております。

今後も、急性期医療を中心に地域医療を支える病院として、住民の皆さまが安心して暮らせる社会を実現すべく、職員一丸となって、愛情と情熱をもって日々努力してまいります。

引き続きご支援とご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



【認定証を受取り、喜びを共有する
鈴木院長(右)と菊地事務局長(左)】

岩手県立胆沢病院 基本理念

私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します。

放射線技術科

私たち放射線技術科は診療放射線技師19名で業務を行っており、画像診断と放射線治療の両面から、診療支援と患者ケアに取り組んでいます。私たちは、各診療科と密接に連携しながら、迅速かつ正確な診断情報の提供、ならびに安全で効果的な治療の実施を通じて医療の質向上に貢献しています。



画像診断：精度と効率の両立

X線撮影、CT、MRI、マンモグラフィ、骨密度測定、核医学検査など、多様なモダリティを駆使し、患者さんの状態に応じた最適な画像を提供しています。放射線技師は撮影技術の向上はもちろん、被ばく低減や患者対応にも十分に配慮し診断精度と検査効率の両立を目指しています。

放射線治療：個別化治療の実践

放射線治療では、定位照射や強度変調放射線治療（IMRT）などの高精度な技術を用い、がんの種類や進行度に応じた個別化治療を実施しています。治療計画は、放射線治療医、医学物理士、放射線技師、看護師が連携して立案し、患者さんのQOLを重視したケアを行っています。

放射線被ばく相談：正しい知識の共有

近年、放射線被ばくに対する関心が高まっており、患者さんやご家族からの相談も増加傾向にあります。検査・治療に伴う被ばく量の管理と説明を徹底し、必要に応じて個別相談を実施しています。

教育研修の充実、業務効率化、チーム医療の推進を行いながら、より質の高い画像診断・治療の提供を目指し、患者中心の医療を支えてまいります。

核磁気共鳴専門技術者について



核磁気共鳴専門技術者

さとう ふみひこ
佐藤 文彦

核磁気共鳴専門技術者は、日本磁気共鳴専門技術者認定機構（JMRTS）より認定を受け、装置の精度管理・安全管理・撮像技術に関する高度な知識と技能を備えた、MRI（磁気共鳴画像診断装置）の操作に専門性を有する診療放射線技師です。

MRIは、強力な磁場および電波を利用して体内の臓器や血管を高精細に描出することが可能であり、疾患の早期発見および正確な診断において極めて有用な検査手法です。検査の安全性と精度を確保することはもとより、受診される方々が安心して検査に臨める環境の整備にも尽力しております。また、常に最新の知識と技術の習得に努め、地域医療の一翼を担うべく、質の高い画像診断の提供に取り組んでいます。

放射線関連およびMRI検査に関するご相談につきましては、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。

医学物理士について



医学物理士

あさおか りょうや

朝岡 亮哉

今年度より「診療放射線技師」兼「医学物理士」として勤務しております。あまり耳慣れない資格かと思いますが、主に放射線治療において、治療計画補助や治療装置の品質管理等を物理的な視点で行っています。物理的な視点とは、放射線が体内でどのような挙動をするかを考えたり、計画したとおり正確に放射線が当たっているかを測定したり、コンマ数ミリ単位で装置の精度を管理したり、少しマニアックに思われるかもしれません。装置に向き合うだけではなく、患者さんとのコミュニケーションも大事にしています。

当院はIMRT（強度変調放射線治療）やSRT（定位放射線治療）といった高精度放射線治療も行っており、患者さん一人ひとりへ最適な治療の提供を心がけています。医師、看護師、クラーク、放射線技師、医学物理士がチームとなって、日々良質な放射線治療を提供できるよう取り組んでおります。どうぞよろしくお願いいたします。

新任医師紹介

- ① 職名 ② 専門分野
- ③ 趣味 ④ ひとこと



くにみつ あつし

國光 敦

- ① 外科医長
- ② 食道、消化器外科
- ③ スポーツ観戦、滝巡り
- ④ よろしくお願ひします。



おおくぼ けいすけ

大久保 佳祐

- ① 泌尿器科医長
- ② 泌尿器一般
- ③ サッカー視聴
- ④ 地域の皆さんのお役に立てるように頑張ります。



なかの ゆうすけ

中野 雄介

- ① 呼吸器外科医長
- ② 呼吸器外科
- ③ ランニング
- ④ 地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

医師退職・転出のお知らせ

【退職】 千田 喜子 総合診療科医長

【転出】 山田 剛裕 呼吸器外科医長

岩手県立中央病院へ異動

内村 尚樹 総合診療科医長

岩手県立一戸病院へ異動

減量サポート外来開設のお知らせ

令和7年10月より「減量サポート外来」を開設します。

診療科および担当医師：循環器内科 外来担当医

診療日：毎週月曜日 13時から

※対象患者など詳しい内容は別紙ご案内をご確認ください



令和7年度奥州地域吸入療法研究会 特別講演のお知らせ 「地域、他職種で連携する吸入指導」

【講師】 山形大学医学部附属病院第一内科 病院教授 井上 純人 先生

【日時】 令和7年12月12日（金） 18:30～19:30

【会場】 岩手県立胆沢病院 ヘリポート会議室

【申込み】 事前のお申込みが必要です。

岩手県立胆沢病院 TEL. 0197-24-4121

地域医療福祉連携室 担当：立花・小野 あてお問い合わせください。

褥瘡研修会のお知らせ

当院では、「地域医療関係者を対象とした褥瘡研修会」を開催しております。
ぜひご参加ください。

【日時】 令和7年11月12日（水） 18:00～19:00

令和7年12月11日（木） 18:00～19:00

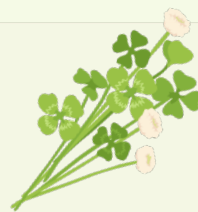
【会場】 岩手県立胆沢病院 2階大会議室

【対象者】 医療従事者、福祉関係者、介護従事者

【申込み】 事前のお申込みが必要です。

岩手県立胆沢病院 TEL. 0197-24-4121

皮膚・排泄ケア認定看護師 菊地勝子 あてお問い合わせください。



年末年始の診療体制について

下記の期間、外来診療（全科）を休診し、当番医師による救急診療体制となります。

12月27日（土）～1月4日（日）

※救急のご紹介の際は、中央処置室にご連絡をお願いします。



岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室

〒023-0864

岩手県奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地

TEL 0197-24-4121

TEL 0197-48-0881（紹介センター直通）平日9時～17時

FAX 0197-24-4180（紹介センター専用）

URL <https://www.isawa-hp.com/>